

【目次】

- 【1】 ブロックチェーン研究 講演会のご案内
- 【2】 関西支部各研究会(全国・支部)の活動  
--特集:SDGs 研究会
- 【3】 会員発行書籍のご案内
- 【4】 その他お知らせ・ご連絡

♪==♪==♪==♪==♪==♪==♪

日本生産管理学会関西支部・メルマガ受信ご希望各位

大阪学院大学の葛西です。

今年もあと残すところ半月程度となりました。

去年の今頃は、このような年になるなど、予想だにできなかった一年が、ようやく終わろうとしています。

「変化するものだけが生き残る」といったのはダーウィンなのかはわかりませんが、強要された変化に合わせて生きるすべを人間は持っているとも思います。流れを味方にし、決して流れに飲み込まれず、しなやかに、そして大胆に自らを変革していく、企業も個人もそのようにありたいと感じます。

先日の総会でご案内がありました、近畿大学の森約先生より、ブロックチェーン講演会開催(Zoom)のお知らせが来ております。

講演タイトル

「ブロックチェーンを活用したサプライチェーンにおける DX 構想」

講演者：

松原 貴司：株式会社 CTIA 事業推進部 DX コンサルタント

川本 航平：株式会社 CTIA DX コンサルタント 株式会社 BUILD 代表取締役社長 一般社団法人日本  
野外ワークショップ協会 株式会社 MOVED 企画営業

アクセス方法等は添付の本文にてご確認ください。

1000 字以上のテキストが送付できない関係上、続きは添付にてお読みください。

最後までお付き合いくださいますよう、よろしく願いいたします。

---

発行：日本生産管理学会関西支部

連絡先：葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

---

【1】 ブロックチェーン研究 講演会のご案内

ブロックチェーン研究会のご案内を送付させていただきます。

ご興味をお持ちの方はぜひ下記ミーティングにご参加ください。

日時：2020 年 12 月 19 日(土)午後 3 時から午後 4 時 30 分 (50 分講演, 30 分質疑応答)

於：Zoom オンラインミーティング (オープン参加)

<https://testkindai.zoom.us/j/97399697167?pwd=U0o1ZTU5TUFSTW05VDZPeTJlZXVQdz09>

ミーティング ID: 973 9969 7167

パスコード: 968516

講演タイトル

「ブロックチェーンを活用したサプライチェーンにおける DX 構想」

講演者：

松原 貴司：株式会社 CTIA 事業推進部 DX コンサルタント

川本 航平：株式会社 CTIA DX コンサルタント 株式会社 BUILD 代表取締役社長  
一般社団法人日本野外ワークショップ協会 株式会社 MOVED 企画営業

総会でのアピールでもご説明ありましたが、ブロックチェーンは、

◆ブロックチェーンの4つのイノベーション

- (1) 分散化された peer-to-peer ネットワーク (Bitcoin プロトコル)
- (2) 公開取引元帳 (ブロックチェーン)
- (3) 数学的かつ決定論的な通貨発行 (分散マイニング)
- (4) 分散取引検証システム (トランザクション script)

出典: Mastering Bitcoin 2nd Ed.: 1章 - GitHub

Translations - Mastering Bitcoin

があり、「記録」と「共有」をすることに非常に優れた新しい仕組み 信頼のネットワークと言えます。

(総会時の資料をメール添付しています)

今後の生産管理の在り方を変える可能性を持った技術とも言えますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただければと思います。

内容・参加についてのお問い合わせは直接森山先生にお願いします。

近畿大学 理工学部 情報学科 森山 真光 先生 ([moriyama@info.kindai.ac.jp](mailto:moriyama@info.kindai.ac.jp))

## 【2】生産管理学会関西支部各研究会(全国・支部)の活動

関心のある研究会がございましたら、直接各「連絡先」までご連絡ください。

### <1>食品産業研究会

- ・次回予定: 1/23(土), 2/20(土) 14:00~17:00 於: スクラムソフトウェア(株)様会議室または Zoom
- ・連絡先: 弘中泰雅 ([hironaka@technova.ne.jp](mailto:hironaka@technova.ne.jp))

### <2>SDGsのビジネス戦略研究会

- ・次回予定: 12月19日(土) 14時-17時, 於: 大阪学院大学
- ・連絡先: 入江安孝 ([yirie@iriesys.jp](mailto:yirie@iriesys.jp))

### <3>新資本主義研究会 (SDGsのビジネス戦略研究会と同時開催)

- ・次回予定: 12月19日(土) 14時-17時, 於: 大阪学院大学
- ・連絡先: 入江安孝 ([yirie@iriesys.jp](mailto:yirie@iriesys.jp))

### <4>関西生産管理資格制度研究会

- ・次回予定: 12/27(日) 14:00~17:00 オンライン会議 (利用ツールは現在 Skype、変更の可能性あり)
- ・連絡先: 柏原秀明 ([kasihara@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:kasihara@mbox.kyoto-inet.or.jp))

### <5>学校給食における生産性向上

- ・次回予定: 未定
- ・連絡先: 葛西恵里子 ([ekasai@hi-ho.ne.jp](mailto:ekasai@hi-ho.ne.jp))

・各研究会の活動の詳細を1つずつ紹介するコーナー、第3回は、次世代生産管理研究会(関西生産管理資格制度研究会)です。

---

## 「SDGsのビジネス戦略研究部会」のご紹介

### 1. 目的・主旨

2015年国連決議に基づき、2030年に向けてSDGsが公表され、日本でも対応が大きな課題となっている。ピ

ビジネス分野では、サステナブル活動として Win-Win の展開を行う先進的な企業が現れ、ビジネス展開を各分野で試みがなされている。これらビジネス戦略の研究を行い、生産性を向上させることによって、全世界的なサステナブル活動に繋がる生産管理研究をベースにして展開する。

2020年の本年には、Covid-19(新型コロナウイルス)のパンデミック(感染症の世界的流行)により、SDGsの課題、世界の矛盾、世界の格差がより明らかになり、2030年SDGsに向けた取組のパラダイムシフトが必要になってきている。

## 2. これまでの主な取組紹介

### (1)SDGsの背景

①従来取組(CSR,CSV)との比較検討 ②環境規制と競争戦略 ③SDGsの経済的便益など

### (2)SDGsの先進的取組事例調査・工場見学

### (3)中小企業のSDGs対応ビジネス戦略研究

### (4)SDGsの経済学—水問題としての考察—

### (5)3Rから10Rへ

・取組の成果を踏まえ、日本生産管理学会全国大会での発表、論文誌投稿、高砂市での講演、東大阪市産業創造勤労者支援機構でのウェブセミナー、中小企業庁和歌山県よろず支援拠点での勉強会等を実施している。

・資本主義の変容(Share HolderからStake Holderへの重点化など)をテーマに「資本主義関西支部研究会」が発足しました。この研究会は、環境や循環経済との関りが密接にかつ大きくなり、SDGs研究と同じ立場となることから、「SDGsのビジネス戦略研究部会」と関西支部「新資本主義研究会」は、同時開催とします。

## 3. これからの取組予定

関西支部「新資本主義研究会」を同時に開催し、同研究会と連携して取り組む。

「SDGsのビジネス戦略研究部会」の主な取組テーマは、下記を予定しています。

### ①サーキュラー・エコノミーとSDGs

### ②グレート・リセットとSDGs

### ③SDGsに関する国の施策

### ④「ローカルSDGs」—地域循環共生圏づくりプラットフォームづくり—

### ⑤中小企業のSDGs対応ビジネス戦略

## 4. 研究会開催について

(1)活動頻度は2カ月に1回程度、大阪学院大学での対面にて実施中。

状況により、Web会議(Skype, ZOOMなど)でも予定します。

(2)次回開催予定

・次回予定:12月19日(土) 14時—17時

・場所:大阪学院大学16号館3階2号教室

・連絡先:入江安孝([yirie@iriesys.jp](mailto:yirie@iriesys.jp))

(参考)関西支部「新資本主義研究会」

上記、「SDGsのビジネス戦略研究部会」と同時開催します。

皆様のご参加をお待ちしています!!

## 【3】会員発行書籍のご案内

“単位操作を理解して生産性を向上!”

### 食品工場の生産技術

弘中泰雅著

日刊工業新聞社 2020年8月30日発行 A5 301ページ 定価 3000円+税

低生産性の食品工場の生産性向上には勿論意欲は必須ですが、これに加えて2つの領域の工学的手段が必要です。

1つは生産システム全体の効率化を図る為の所謂インダストリアル・エンジニアリング (IE/経営工学) と呼ばれるものです。これ迄の拙書「食品工場の：生産管理；品質管理；工程管理；経営改革；トヨタ生産方式；生産性2倍」は主にこの領域を扱ってきました。

2つ目は原材料から製品を作る各個別工程において、機械設備の設計や改善を担う量産前の活動と量産中の製造設備の改善などの設備等の効率的活用技術に関するもので、これらは一般には「生産技術」と呼ばれるのです。食品工場の労働力不足は常態化しており昨今のコロナ禍もあり益々外国人労働者の採用も難しくなり、自動化、ロボット、AI や IoT 導入に早急に取り組まなければなりません。

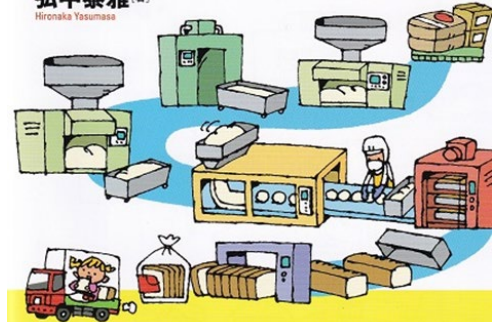
しかし現状の食品工場にこれらをそのまま導入しても上手く機能しない可能性が高いと考えています。その原因は食品工場の稼働率の低さです。その原因を改善しなければ如何なる手段をとっても食品工場の生産性向上はあり得ないでしょう。

食品工場の生産特性による障害を克服するために必要な技術こそ生産技術なのです。食品工場の生産技術に必要な単位操作についても述べました。食品工場の経営者、管理者、技術者だけでなく、食品工場へロボット導入を支援される Sier や SE のみならず学生諸君等の食品工場の生産性向上を望まれる皆様にも本書はきっとお役に立つでしょう。

単位操作を理解して生産性を向上!

# 食品工場の 生産技術

弘中泰雅 [著]  
Hironaka Yasumasa



喫緊の課題「人手不足」を解決する  
自動化・機械化を実現する!

日刊工業新聞社

#### 【4】その他お知らせ・ご連絡

##### ・情報提供のお願い

本メルマガは、関連の皆様の情報で作られています。

◎他学会、他支部、その他関連講演・講習会等の案内など、お手持ちの情報がございましたら、末尾「連絡先」までご一報ください。

次回発行は2021年2/上～中旬を予定しています。

2021年1/末を目途に連絡をいただくと幸いです。

##### ・読者募集・拡散のお願い

本メルマガは、学会内外に関わらず、拡散歓迎です。

生産管理に興味をお持ちの方に広く知っていただければ幸いです。継続して受信希望のある方は、直接送付いたしますので、末尾「連絡先」までご一報ください。

今回の内容は以上です。

コロナ下ではありますが、皆様よい年末年始をお過ごしください。

来年がよい年になりますよう、お祈りいたします。

発行：日本生産管理学会関西支部

連絡先：葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

\*このメールは日本生産管理学会関西支部会員および学会内外の希望された方へ配信しています。

また、このメールのリストに登録の各位のアドレスは、生産管理学会のリストと同期できません。

アドレス変更をされる場合は、下記発行者までご一報ください。